

# 消防協力者に対する感謝状贈呈式

平成27年1月21日15時40分頃、可児市臯ヶ丘で発生した建物火災（ぼや）において、近隣の住民と協力し早期の119番通報、消火活動により延焼を未然に防ぎ居住者の女性（62歳）1名を救助した活動により被害を最小限に食い止められた功績が大であるため感謝状を贈呈しました。

水谷さんが犬の散歩中に付近の住宅から煙が出ているのに気付き、通りかかった桜井さんに「119番通報」を依頼しその後、家の中にいた62歳女性1名を2人で外へ連れ出し救助した。水谷さんの「消火器を持っている人はいないか。」の声に近所の松永さんが気付き自宅の消火器を持出し消火活動をしたことにより延焼の被害を最小限に防いだものです。松永さんは「体が自然に動いた。以前勤めていた会社で定期的に消防訓練を実施していたことが役に立った気がします。」と振り返りました。

井藤消防長は「皆さんの日頃からの防火に対する意識と、協力の中での一連の行動が火災の延焼を防ぎ、尊い命を救うことができました。勇気ある活躍に可茂消防本部一同感謝しております。」とお礼を述べた。

【贈呈式】 平成27年2月23日(月) 南消防署 東可児分遣所にて 10:00～

【被表彰者】 水谷 彰さん、松永義光さん、桜井智哉さん



(左) 井藤消防長

(中) 松永義光さん

(右) 水谷 彰さん